

## THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA HATSUKAICHI

# 広島廿日市ロータリークラブ会報







#### **◆◆◆** 本年度会長方針 ◆◆◆

## 「和のこころをつなげよう」

例会日/毎週月曜日 12:30 ~ 13:30 例会場/広島サンプラザ TEL (082) 278-5000 会 長/中井 克洋 幹事/佐伯 敬男

#### 事務局

〒 738-0015 広島県廿日市市本町5番1号 廿日市市商工保健会館4F TEL (0829) 31-5490 FAX (0829) 31-5491 E-mail / office20@h-hrc.com URL / http://www.h-hrc.com/

### 第749回

広島サンプラザ 2012年9月3日

## 会長時間

## 会長 中井 克洋

9月になってようやく朝晩が涼しくなり、昼の風も 真夏のような厳しいものではなくなりました。秋の気 配が近づいていると感じられて本当に嬉しいです。

さて、今日は二つのお話をさせていただきます。 一つめは、この9月22日、23日に国際会議場のフェニックスホールで上演される「チンチン電車と女学生」という劇の紹介です。ご存じのように、広電の電車は原爆が投下されてから3日後には部分的に復旧して廃墟の中の復興の第一歩をしるしたことで有名です。その辺りのこともきっと描いておられると思います。

尾崎会員より両日につきそれぞれ 10 枚ずつの特別 鑑賞券をいただきましたので、ぜひ皆様におかれましては、それを利用して、ご家族の方に観に行っていた だくようお願いいたします。ちなみに 9 月 22 日、23 日 は RYLA の日なので、会員の皆様は行けないと思い ます。 周りの方にご紹介してあげてください。

次に、今日配布のロータリーの友に書いてありますように、今月9月は、新世代のための月間です。今年度は、二村会員に新世代の関係のインターアクト委員長になっていただいて、活性化のためにご尽力いただいているところです。

米山奨学生については、来月10月がその月間なのですが、今月号のロータリーの友にも新世代に関連して米山奨学生のことが数多く書いてありますので、少し述べさせていただきたいと思います。

ご存じのように、この8月以降、日韓・日中の関係が急速に緊迫しており、お互いのナショナリズムが高まって、国民同士が憎み合うという状況になりつつあ

ります。

お互いの本当の顔を知らないためにそのようなことになるのだと思います。韓国の朴さんや中国の汪さんたち米山奨学生との付き合いをふりかえってみましょう。韓国や中国の人でも実際に顔がわかるようにつきあいを深めれば、お互いに相手が尊敬や信頼ができる人だということがわかるということはわれわれが経験したとおりです。

このように国家間および国民間で緊張が高まっている時こそ、草の根レベルでのつきあいを継続することが本当に大切なのだということを感じております。

そのため、今年度は米山奨学生の受け入れはしておりませんが、やはり今後もすべきと考えます。来年度以降についてご賛同いただける会員の方は、ぜひご協力をよろしくお願いいたします。

## 幹事報告

## ①理事会

例会終了後 13:40~ 定例理事役員会 3階「末広の間」

## 誕生日祝

森井紀夫会員昭和15年9月24日72歳永井勝康会員昭和18年9月5日69歳河内正晴会員昭和21年9月1日66歳



## 卓 話



## 「平和の概念について」

## 梶田 滋 会員

## 1. 平和とは何か

- (1) 否定的・消極的平和
  - ①戦争やテロがないこと
  - →「戦争と平和」と対比されていた
  - ②貧困、無秩序、不正義、不公平、弾圧、不平等、 隷属、搾取、殺傷、飢餓、疾病、医療の不在、

低い識字率 がないこと

③人種差別、文化差別、性差別がないこと

## (2) 積極的平和

- ①豊かさ 安全 秩序
  - →幸福感や心の平穏・静けさ
- ②正義 公平 自由 平等 人権尊重
  - →人を助けること、発言と選択の自由の保証、 お互いを理解しあう友情と寛容の拡大
- ③福祉の充実 生き甲斐のある暮らし 環境保全 →安定した社会における人生と家庭の確立

### (3) 平和とは

人間の命と人間性を阻害しない状態

人間性とは:人間の持続に貢献する、人の見識・技術・思想・美観・宗教などと、それら を総合した人格や人としての可能性

ガバナー:「家庭の平和」ということをイメージし てほしい

#### 岡崎氏の考え方

項目	1	内容	]	内容	
基本的思考		平和の実現とういう、抽象的な概念を具体化していく方法を考察する		1. 人を助けるこ	٠,
-	- H JALLA	1 1100天地についた 1100年110日本本点と発作10日でいての加とら来する		公平	
_	nto the street also	観光客の行動節囲が判る		A-	
1.	宮島来島者		<		
		情報伝達手段(PR等)と交通手段を考える。			
		観光は、人の移動であり、戦争のない時代でないと成り立たない。			
				2 発言と選択の	
				秩序	正義 自由
2.	来島目的	来島の動機が判る		1	
		人間の活動を考える		自己決定の	権利の尊重
				平等	
				<b>k</b>	
				安全安心で	きる未来の展望
				安全	環境保全
3.	滞在時間	来島目的ごとに滞在時間が異なることが判る			
4.	宮島の印象	期待度と魅了したことが判る			
	111111111111111111111111111111111111111	既存イメージの確認と新たに発見した感動点の相異など		3. 安定した社会	これける人生と家庭の確
		MITTELY SOUND CALLED SOUTH SAME OF THE SECOND		1, 22012122	生きがいのある暮らし
		世界遺産「厳島神社」は、平和だから継承されている。		1 =	エといいののもちじ
		正外選座・政西押江」は、十七//こがの絵本されている。			
		従来の余暇を利用した娯楽中心型の観光を、意図を明確にして現地	X /		
		を視察するスタディー・ツアーにして行くことが新たな観光となります。	/ X		
			$\times$		OWEN MALL
_		I man a second and	1/1	1	の平穏、静けさ
5.	伝える相手	個々人のコミュニケーション範囲が判る		福祉の	允美
		平和、世界遺産は、一人ひとりの印象・記憶を、様々な他人に伝えて			
		いくことで継承が図られる。	/ X		
		観光も国際化の中で、好奇心旺盛な日本人の眼だけでなく、外国人の			
		関心事も斟酌した情報提供が必要になると考えています。			
6.	ユネスコ等	グローパル度の確認が判る	<b>-</b> //	5. お互いを理例	WLあう友情と寛容の拡大
		世界遺産を通して、国際協力機関の存在を知る	//	人権尊2	重
		国宝は日本国政府、世界遺産は国連機関が担当していることを知る。	//		
7.	普遍性	<当初に追加>	<b>/</b> /		
		今日まで宮島の自然と厳島神社が形を変えずに残っているのは何故だと	ľ		
		思いますか		I	



## 2. RYLA アンケートとの関連 【別紙】参考

## 3. 哲学的思考(「反哲学入門」 木田 元 著 新潮文庫)

「哲学は、それらの材料を組みこむ特定の思考様 式で、どうやらそれは「西洋」という文化圏に特有 のものと見てよさそうです。

では、どういう思考様式かというと、それは「あ りとしあらゆるもの(存在するものの全体)がなにかし と問うて答えるような思考様式、しかもその際、な んらかの超自然的原理を設定し、それを参考にしな がら、存在するものの全体を見るようなかなり特殊 な思考様式だと言っていいと思います。」(P.43)

「しかし、われわれ日本人の思考の圏域には、そ んな超自然的原理なんてものはありませんから、そ うした思考様式は、つまり哲学はなかったわけであ り、われわれにとってはそれが当然なのです。」(P.44)

「自然」という言葉はしばしば、「自然と人工」 「自然と社会」「自然と歴史」「自然と芸術」「自然と 精神」といった対立概念のなかで使われます。この 用法では「自然」は、人間が関わりあっている存 在者の領域に対置される存在領域とみなされていま す。(P.57)

「日本語で考えてみても、「自然」という言葉には、 さまざまな対立概念のなかで人間の関わる存在領域 と対置される特定の存在領域と見る用法のもかに、 もう一つの用法があります。みなさんもよく、「そう 考える方が自然だよ」というでしょう。この場合の 「自然」は「おのずからそうある」といったような状 態をあらわす意味で使われていて、特定の存在領 域を指してはいません。」(P.57)

## スマイルボックス

永井 勝康 梶田 森井 紀夫 滋 河内 正晴 川﨑 青木 秀行 尚 松野 正信 近藤 英昭 清水 理也

第 75() 回 広島サンプラザ 2012年9月10日

## 幹事報告

## ①ライラ 会合

例会終了後13:40~ 定例理事役員会 3階「末広の間」





### 結婚祝

梶田 滋会員 記念日 9月19日 清水 理也会員 記念日 9月22日





## 話

## 世界遺産は平和の象徴



岡崎 環様

1972 年のユネスコ総会 で世界遺産条約が採択さ れて40年、各国には962 件の世界遺産が登録され ている。

過去の戦争は、財産や 生命を奪い合い、略奪行 為を頻繁に行っていた。

こうして消滅したものの一つに人類の創造してきた文 化遺産がある。自然災害だけでなく戦争や武力紛争等 による脅威から文化遺産の保護に気付いたのは20世 紀になってからである。1907 (明治 40) 年ハーグ条約 が締結され、戦争時における歴史上の記念建造物の 保護が明確にされた。その後の第一次世界大戦では ヨーロッパ全土が戦場となり、各国で培われてきた歴 史・文化の危機に衝撃を受け、国際協力の意識が生 まれた。国際連盟が成立する一方で、ベルグソンらの 提唱による文化財保護のための国際知的協力委員会 ができた。具体的な条約草案などがつくられたが、第 二次世界大戦により実現することはなかった。

1945年11月ユネスコ設立総会で採択されたユネス コ憲章には、「戦争は人の心の中で生まれるものであ るから、人の心の中に平和の砦を築かなければならな い」と前文に明記し、教育や文化の振興を通して二度 と戦争の惨禍を繰り返さないことを宣言した。このユ ネスコ精神は、世界の人たちが基礎教育を受け、文化 の多様性を認識し保護し、各文明間の対話を促進す る活動として実践されている。

武力紛争時の文化財の保護条約(1954年)やアブ・ シンベル神殿の救済(1960年)などの文化遺産の保 護は、1972年世界遺産条約に結実した。世界遺産に は自然遺産や複合遺産も含まれ、さらに世界無形文化 遺産(2003年)、文化的表現の多様性の保護及び促 進に関する条約(2005年)など、新たな取組が行わ れている。

科学の進歩による宇宙開発は、人類に地球の有限 性を自覚させ、世界遺産は「持続可能な開発」という

地球の未来への人類の指針を示している。



## スマイルボックス

中井 克洋 森井 紀夫 河内 正晴

第751 回 広島サンプラザ 2012年9月24日

## 会長時間



会長 中井 克洋

9月22日、23日のRYLAについて、河内実行委 員長ほか実行委員を中心にしたクラブの皆様には本当 にお世話になりました。

また事務局の檀さんと濱さんは、本当に面倒な作業 を完璧にこなしていただき、本当にご苦労さまでした。 おかげさまで、大之木ガバナーほか参加者の皆様から、 大きな評価をしていただきました。

本当に皆様ありがとうございました。

## 水保全活動について

#### 幹事 佐伯 敬男 会員

水保全活動には、いつも皆様のご協力により地域の 人々には大変に喜んでもらっております。今年度も去



る8月5日猛暑の中、17名の会員が活動に汗を流しました。

また、来る10月7日に計画しておりますのでご参加のほどよろしくお願いします。

先日宮内地区コミュニティづくり協議会広報部発行の新聞に当クラブの活動に対して「猛暑、酷暑のなか、誠に有難うございました。」と記事が出ておりました。 6月にはホタルも飛び交っていたそうです、今後とも持続しながら広島廿日市ロータリークラブの名前をますますもって知ってもらい、理解を深めながら地域の若い世代にも参加していただくことができたらいいと思っております。今後ともよろしくお願いします。

## 幹事報告

## ①理事会、インフォーマル・ミーティング

9月28日(金)「風に吹かれて」

理事会 18:00~18:30

インフォーマル・ミーティング 18:00~18:30

#### ②クラブ協議会

10月1日(月) 例会終了後 13:40 ~ 永井ガバナー補佐訪問のクラブ協議会が開催

## スマイルボックス

中井 克洋 河内 正晴 永井 勝康 誠 藤岡 哲也 下向 繁美 澤井 平塩 清種 大藤 良治 太田 泰宏 高尾 昌二 梶田 清水 理也 滋 尾﨑 宏明 吉野 篤敬

## 卓話

ソプラノ歌手 中川 忍 様 ピアノ 吉田 仁美 様





## 活動報告

# 2011 学年度米山奨学生 呉曉麗さんの近況報告

ロータリーのみなさん、お久しぶりです、お元気ですか。 私は、今、中国の成都にいます。

中国の就活は日本ほど難しくないけど、いい仕事を見つけるのはやはり難しいです。いろいろ大変だったけど、やっと就職出来ました。

本社は中国のしんせんです。私、成都事務所に派遣されました。

四川地域の営業は私が担当させていただいています。 職位は営業マネージャーです。給料はいいですが、主 な仕事は営業なので、日本語もあまり使えないし、正直 に言えば苦手です。

一番いやなのは、お酒を飲むことです。本当に苦手です。 面接の時は、少しぐらい仕事の話したけど、こんなに 頻繁にお酒を飲むとは思わなかったです。

新しいチャレンジですけど、しばらく頑張ります。 クラブの皆様には大変お世話になりました。最後にみ なさまによろしくとありがとうをお伝えください。 会社名

MITSUBISHI DIESEL GENSET AUTHORIZED DISTRIBUTOR



## 2012 ゆうほ9月定例会報告書

平成24年9月21日(金)19:30~

於:サンリブ・オアシス

<出席者>

廿日市ロータリークラブ :出席なし

ゆうほ :森田、渡辺、笠井、長

## **●**ゆうほから

## <パトロール&環境保全>

※8月のパトロール、環境保全活動はありませんでした。

日時:9月21日(金) 18:00~

場 所:ビッグ~ローソン~サンリブ

#### 参加者

・廿日市ロータリークラブ 参加者なし

・ゆうほ

森田、渡辺、笠井、長

## ~気づき~

- ・タバコの吸い殻などごみは多かった。
- ・パトロール中、たむろする子どもたちはいなかった。
- ・サンリブ内の薬局、ゲームコーナーも最近は「気 になることはない」とのことだった。

## <夏休み工作教室と防犯教室>

場所:八幡公民館

日時:7月28日(土) 集合9:00

参加者: 森田、植村、笠井、船木、稲田、西川、住田、長

民生委員=本毛、寺岡、蔵場、松田、野口

\*今年は絆をテーマにCDケースを利用した「フォト フォルダー」を作りました。

\*子ども達は作品をふたつ作り、ひとつは自分用にも うひとつは民生委員さんと一緒にひとりぐらしのお 年寄りにプレゼントしました。

#### ~気づき~

- ・1個作るのに、予想以上に時間がかかってしまった。
- ・お手伝いしてくださった民生委員の方のはさみを 用意していなかった。
- ・独居老人宅へ訪問してくれた子どもは11名だった。

#### <夏まつり 声掛け活動>

8月4日(土)19:30~

薬師が丘、八幡が丘、八幡神社

8月11日(土)19:00~ ザ・ビッグ

## ~気づき~

- ・薬師が丘は参加者が例年に比べて少なかったように感じた。
- ・八幡神社の人出は多かった。

## <ロングロングそうめん流し>

日時:8月19日(日)11:00~ 集合:8:30

場所:城山中学校

参加者: 森田、植村、渡辺、船木、笠井、西川、住田、長 佐伯地区青少年を育てる会=小田、三谷、片岡、山根

### ~気づき~

- ・錦糸卵はアルミカップに分けなかったが問題なか った。来年はアルミカップはいらないかも…
- ・めんつゆ、そうめんをおやじの会が追加購入した が使わなかった。
- ・シソは細かくきざんで使用した方が良いのでは? との意見があった。

#### <やはたふれあいまつり>

日時:9月16日 10:15~14:00 集合:8:00

場所:八幡小グランド・体育館及び八幡公民館ロビー

出店内容:コーヒー、工作

(CD ケースでフォトフォルダー)

### ~気づき~

- ・工作コーナーが予想以上に人気だった。
- ・コーヒー販売もまぁまぁだった。

#### \*\*今後の予定\*\*

## <被害防止活動>

日時:9月29日(土)13:30~15:00の前半一時間

場所:広島市観音台公民館

内容:高齢者を守る防犯対策

参加者:植村、船木、森田、西川、稲田、渡辺、笠井

## **②**廿日市ロータリークラブから

③その他 なし

#### ❷次回は…

10月環境保全 10/19(金)18:00~

集合場所:ザ・ビッグ五日市店

たこ焼き店前

※火ばさみ、袋持参 防犯ベストあり

10月 定例会 10/19(金)19:30~

場所:サンリブ内オアシス



## ホテルまこと 2012年9月22・23日

RYLA (ロータリー青少年指導者養成プログラム)









































**風に吹かれて** 2012年9月28日





中井会長







RYLA実行委員長 河内会員



RYLA講師 岡崎先生 中井会長



松本親睦委員長



梶田直前会長

久保田副会長













